

外部評価軽減要件確認票

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	①小、中学校の実習生の受け入、町内会のお祭り、盆踊りに参加、交流をしている。（ホーム便りで確認）	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	②運営推進会議で家族からターミナルについて意見があり検討、運営に反映している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	②講習会、管理者研修、介護基礎研修、リーダー研修に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	①家族会は年5回開催している。 ②家族からの意見・要望は面会時等に聞き職員会議で検討、改善している。 ③ホーム便りは毎月発行している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

- 外部評価軽減要件
 - 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。
- 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

地域との交流に取り組み、盆踊り、秋祭り等の行事に参加したり、併設のデイサービスのイベントに地域の人たちに来てもらう等、双方向の関わりがある。運営推進会議では、質疑応答の時間を設け、出席者の意見に対し、事業所の取り組みを説明した。市担当者に報告、相談、情報交換を月1回程度実施している。家族向けホーム便りを毎月発行し、利用者の様子を知らせるとともに家族会を5回開催した。利用者家族の意見を受け止める仕組みがあり、3か月に1回、家族面会の機会をつくっている。